

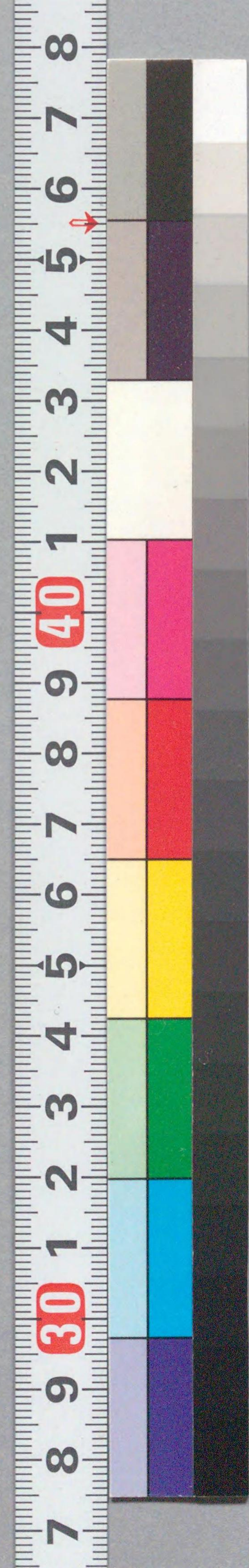


復讎公家方砂

全

208
286

復讎公家方砂



国立国会図書館 復讎公家方砂 6巻 208-286

ガラス使用



復讐之友高砂
地村浦氏
玉貞氏
全冊

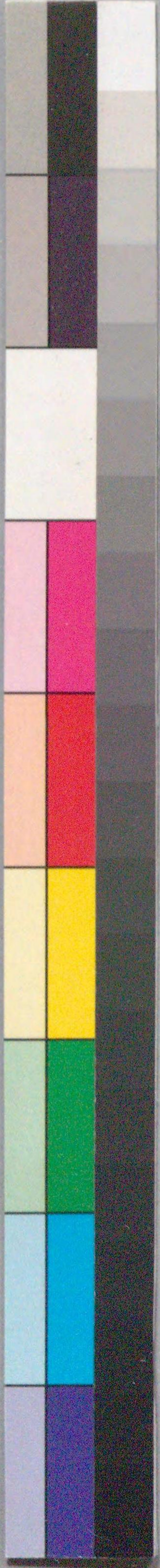
208
286

文化

東京大学
文学部

国立国会図書館 復讐八高砂 6巻 208-286

ガラス使用



播磨路よまへえー。加古川教心寺の開基教信上人の未鹿児川
 教信とよー時より出家と諸国と修連。深山乃怪迷女。花
 印南鹿児川にありし昔の物語と近ごろ流行草紙よつろ。こらく。
 孫さうの鳴物よ。四んてろる。幽霊も。焼酎火かけあんしやうの
 三弦の白灘子への歌討の合方ところろえ。歌舞妓
 國家の仇討御家狂言の発端より御代長久の納。納。納。
 哥。氏の筆勢にありへー。ひるる春の奥ともわろろ。わろろ。
 ねととこひ孫さうのよ

東都高砂ノ街

己の初春

戯作者

姥

扇

輔

編





城妬念深新夜隈 風了身のをもと
 鹿見川教高之後妻 深山の
 花次郎教信実母 遺谷
 明石御前



民部省 教房妻
 都九条の遊女
 後神崎の傾城宮城野
 鹿見川 民部省教房
 之長男光明丸
 土才出家して
 真光法師
 沼州
 門コトニ
 二
 地方有佳人
 舞歌





明石御前の甥
 岩淵悪
 五郎
 時因
 強盗自益
 誇我威
 雷鳴録
 沈類天国



鹿嶋川
 民ア省
 教房妻
 蘭生の前
 貞婦死後慕児子
 亡人无意与乳房
 播州楫穂之住
 高梨政本郎友風
 後高梨吉内左門
 友重





播磨国
蛭ヶ洞の山神
春有地底行草街
秋張草上絲捕人
然而云誠忠

鹿見川廣部省
教房僕須摩藏



杖夏也
地登輝登能
かまの衣
鹿見川次郎教信
此家しくか古の教信法師

鹿見川次郎教信
此家しくか古の教信法師







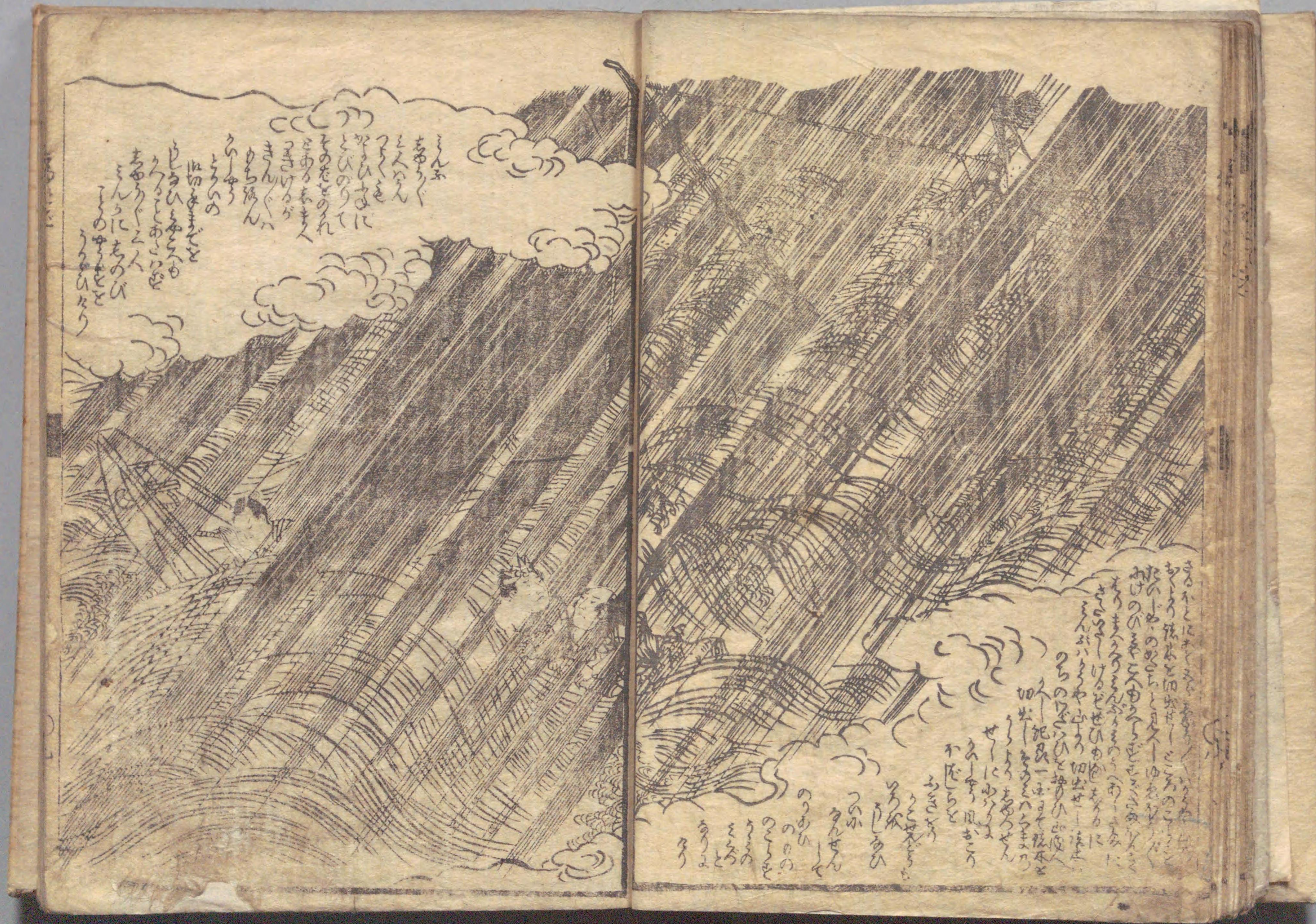
そのちゆにさせし川
 のまのつたてり
 あつらんかひこひと
 うまき世花ゆ
 十九の月んかひのま
 中をんうひのま
 そのまんとあつと
 二人の子ありあにま
 十二のいねせん
 五のことにそのま
 まるまのま
 加古川はあつ内
 をうあつのはよう
 あつせつにられん
 をうくまやこ
 おもあつたり
 まをわ
 りてせん
 おつの子花ゆらに
 せんとあつ
 悪ふとせん
 ありなれ悪ふ
 ふてのりのあれ
 かにあひやん
 花ゆらあひ
 かこのりんと
 りがりのにせん
 くとろろぞ
 あとろ

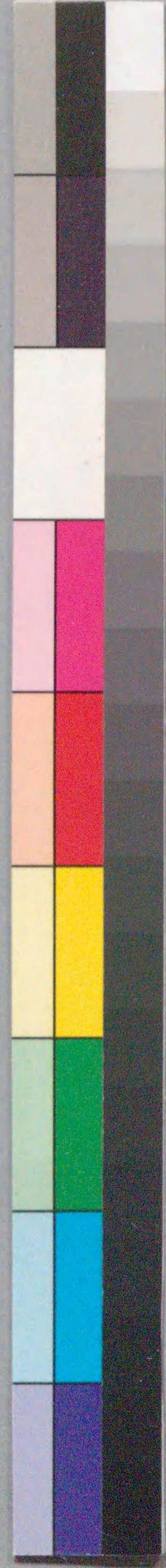


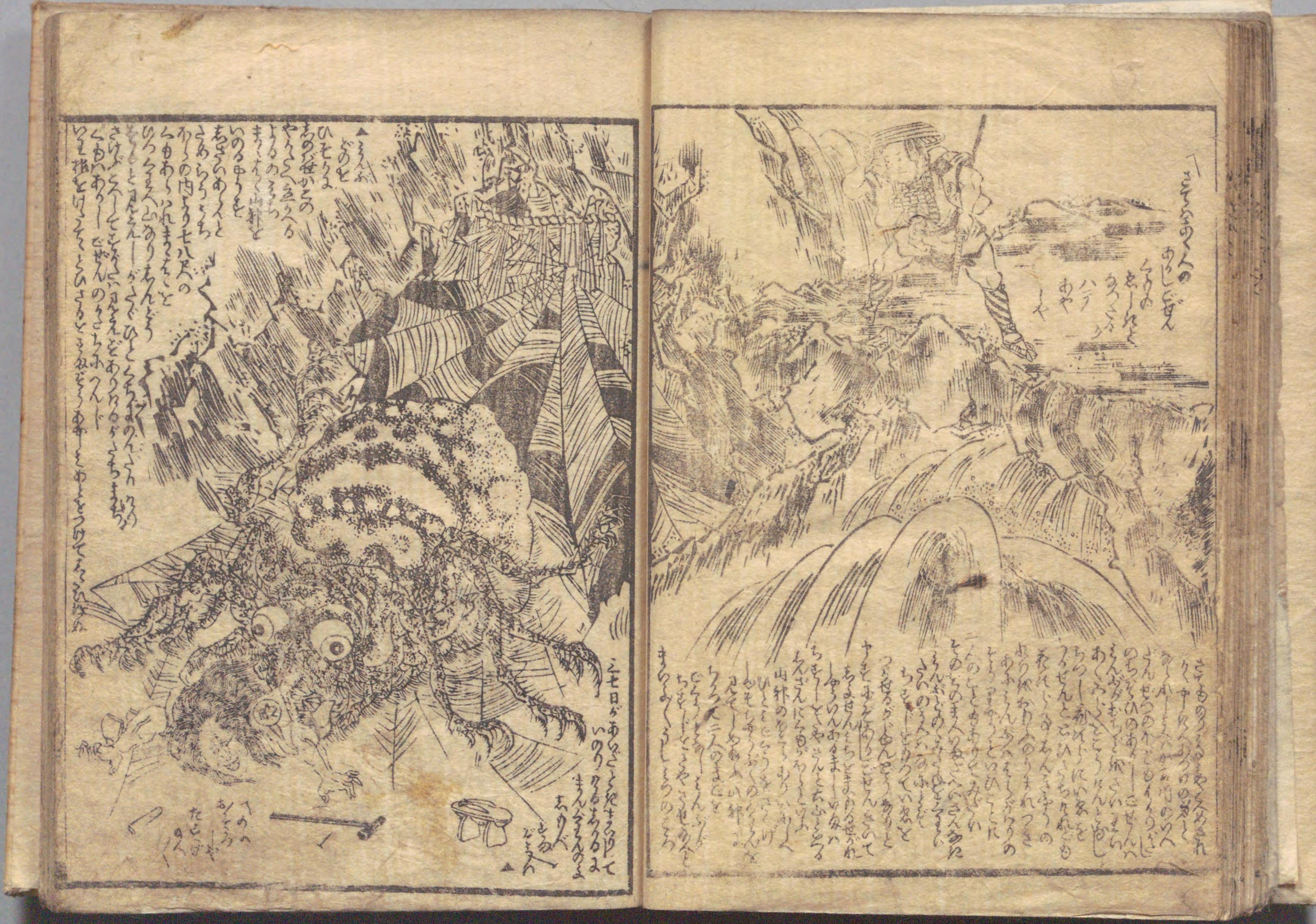
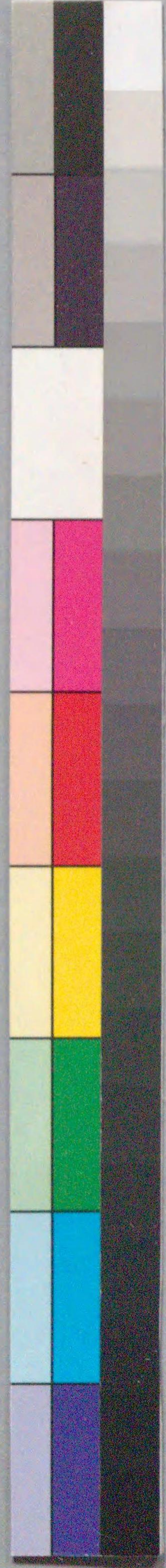
あつらんかひこひと
 うまき世花ゆ
 十九の月んかひのま
 中をんうひのま
 そのまんとあつと
 二人の子ありあにま
 十二のいねせん
 五のことにそのま
 まるまのま
 加古川はあつ内
 をうあつのはよう
 あつせつにられん
 をうくまやこ
 おもあつたり
 まをわ
 りてせん
 おつの子花ゆらに
 せんとあつ
 悪ふとせん
 ありなれ悪ふ
 ふてのりのあれ
 かにあひやん
 花ゆらあひ
 かこのりんと
 りがりのにせん
 くとろろぞ
 あとろ



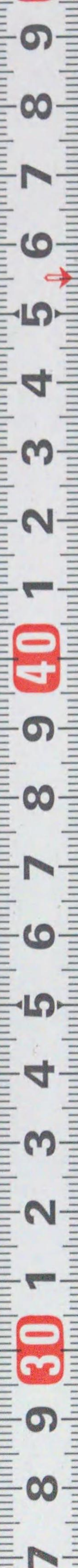


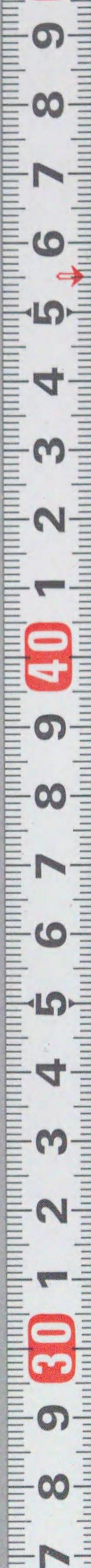
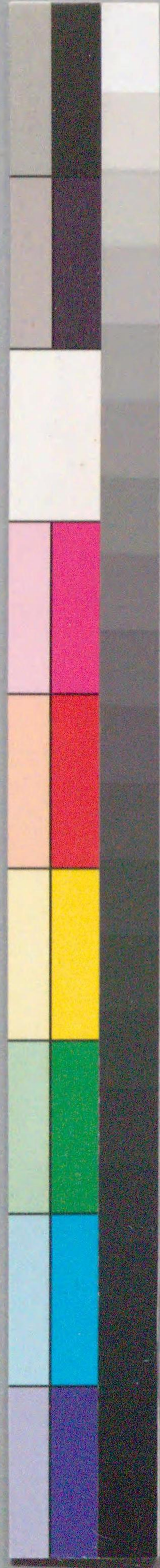


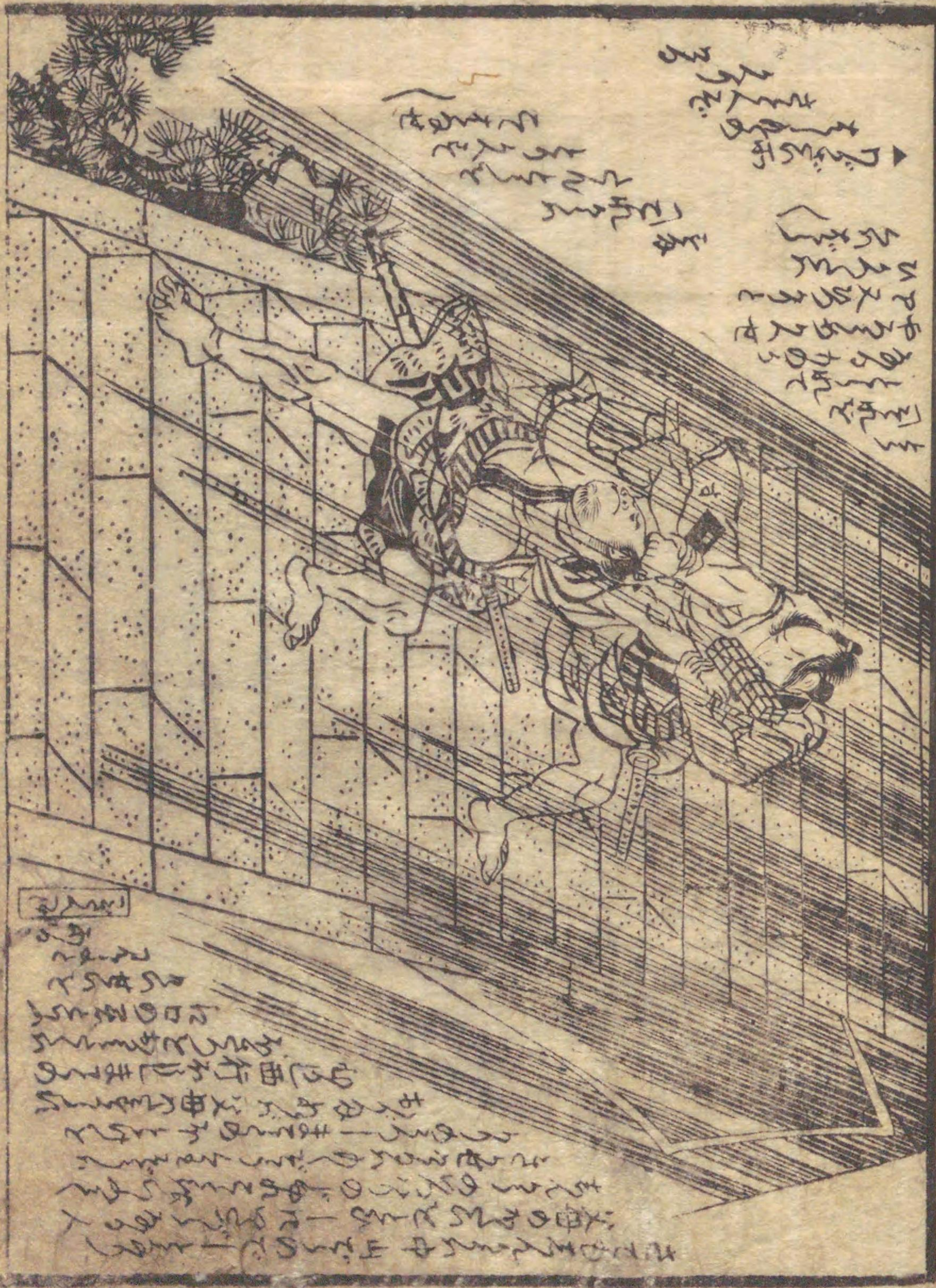


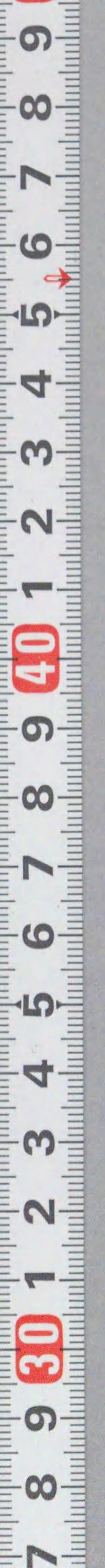


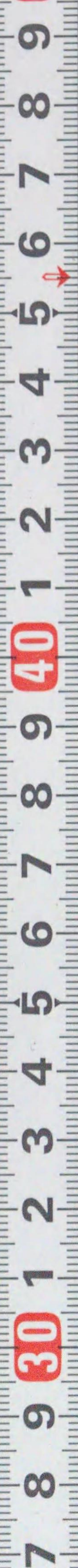


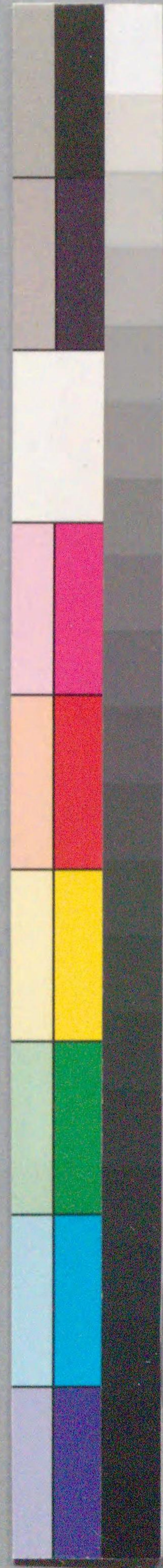




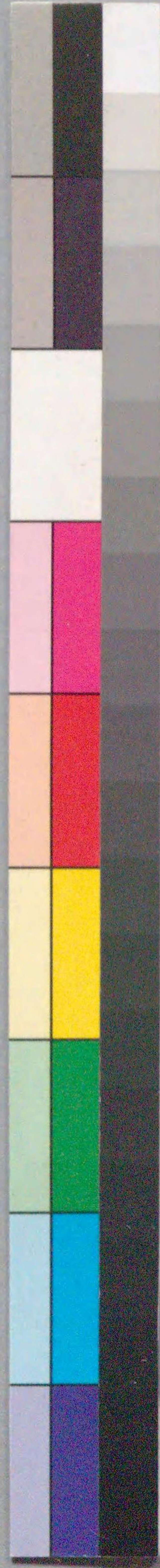


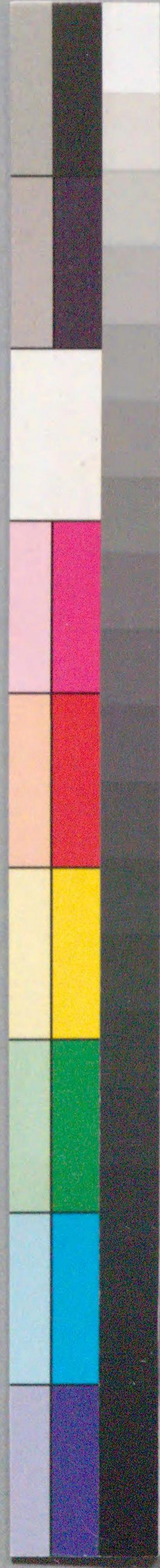


















7 8 9 30 1 2 3 4 5 6 7 8 9 40 1 2 3 4 5 6 7 8 9 45 5 6 7 8 9

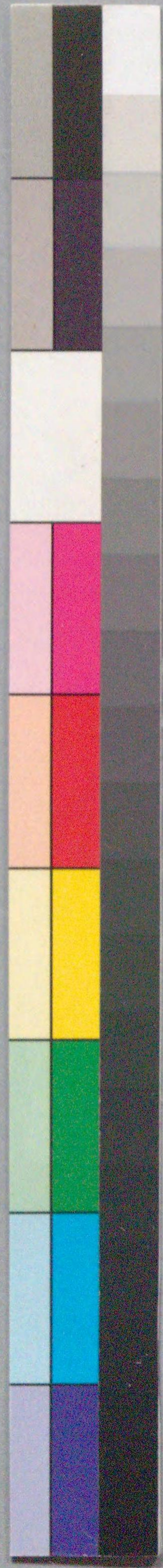
208
286

復讎爰高砂 全六冊
右姥尉輔作歌川國貞畫文化六年己巳春
新板

蘭州密藏



國貞画 ○ 姥尉輔作 ○

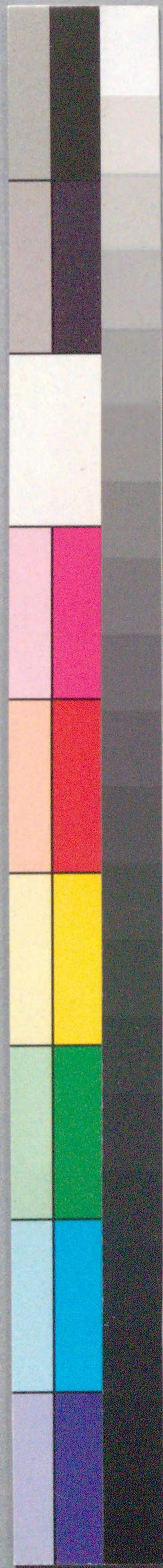


208
286



国立国会図書館 復讐爰ハ高砂 6卷 208-286

ガラス使用



国立国会図書館 復讐爰ハ高砂 6巻 208-286



ガラス使用